

2010年度・活動計画のご案内

キャリア教育プログラム開発推進コンソーシアムは、教育貢献に取り組む企業や団体が連携し、子どもたちの「生きる力」(自ら考える力・コミュニケーション能力・問題解決能力など)を育むために今日の社会的な課題やテーマを扱う教育プログラムを共同で普及させることで、教育現場を支援しています。

①会報誌 「Future Forecast Vol.5」の発行(8月、発行部数7000部)

- 全国の都道府県・市の約1,030の教育委員会、教育センター等の研修担当者に配布します。
- 教育関係者の集まるイベント・セミナー、研修等の会場で、直接配布します。

②コンソーシアムwebサイトリニューアル(8月)

- 正規会員企業は、WEBサイトにてプログラムの紹介をいたします。
(協賛企業は概要紹介のみ)

③広報活動の充実

- 教育委員会が主催するフォーラムや教育関係者が集まる教育イベントにブース出展をするなど、教育関係者に会報誌や資料を配り、教育支援プログラム普及を目指します。

④コンソーシアム特別セミナーを2回開催(4月は実施済み)

特別ゲストを招き、教育CSR活動のヒントになる「活動を継続・発展させるための特別セミナー」と「企業同士の情報交換」の二部構成。会員企業は2名まで無料でご招待いたします。

⑤会員企業が実施するプログラム見学コーディネート

ご希望により、他社の教育支援プログラムの見学を対象企業様と調整します。

会費

	年間費用	参画可能な活動				
		①特別セミナー	②会報誌	③webサイト	④広報活動(イベント出展、記事掲載等)	⑤プログラム見学
正規会員企業	60万円	2名までご招待	2ページ掲載	3ページ掲載	○	○
協賛会員企業	20万円	※	2ページ掲載	1ページ掲載	—	—

※ 協賛会員企業につきましては、特別セミナーご参加の際は参加費を頂戴します。

その他、正規会員企業向けには今後も新たなサービスを検討してまいります。

お問合せ先 キャリア教育プログラム開発推進コンソーシアム事務局(株式会社キャリアリンク内)

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-14-15 アルスビル5F

TEL:06-6251-6002 MAIL: info@career-program.ne.jp

①会報誌 よりわかりやすく誌面をリニューアル、配布範囲も拡大

本年度初めに、一部の教育委員会や教員を対象に、会報誌の内容やご要望についてのヒアリングを実施しました。その意見をもとに、よりわかりやすい誌面構成・充実した内容になるようにリニューアルします。

また、配布先についても、従来行っていた全国の教育委員会(1,000カ所)への送付に加え、教育関係者が多く集まるイベントやセミナー、研修時の会場で、教員に直接配布する機会を増やします。

※ 正規会員企業には会報誌を50部ずつお送りしますが、それ以上の部数を希望される場合はご相談ください。
(協賛会員企業には20部とさせていただきます)

②webサイト 内容・リンク先の充実

コンテンツの充実及び見直しを実施します。

また、教育関係者の目に留まりやすいサイトとのリンクを増やします。



③広報 様々な媒体へのアプローチを強化

①教育関係者が集まるイベント等へブース出展や会報誌等配布、アプローチ等、様々な広報活動を展開します。

④セミナー 年2回、教育CSRを考え特別セミナーを開催

企業や団体において教育CSRへの関心が高まり、取組みが広がってきている中、他の企業や団体の取組みも知りたいというご要望が増えています。そこで、教育CSRに関するゲストセミナーと参加者同士の情報交換の二部構成で「特別セミナー」を企画しました。 ※テーマは変更になる場合がございます。

	テーマ
第1回	<p>●2010年4月23日(金)14:00~16:45 於 こどもの城</p> <p>●内容</p> <p><一部></p> <p>講演:「教育課程に求められるもの」 伯井 美徳 氏(文部科学省初等中等教育局 教育課程課長)</p> <p>講演・ワークショップ:「PISA型学力を育てるための学校と企業の連携」 藤原 和博 氏(前・杉並区立和田中学校校長、東京学芸大学客員教授)</p> <p><二部>質疑応答・情報共有</p>
第2回	<p>内容詳細は企画中</p> <p>●2011年1月29日(土)14:00~</p> <p>●会場:東京</p>

⑤プログラム見学 会員企業のご希望に応じ、相互にプログラムを見学できるようにコーディネート

他社のプログラム実施の現場を見学したいという声が多く寄せられていることから、会員企業のご希望により、他社の教育支援プログラムの見学を対象企業様と調整します。